岩盤ボーリング柱状図

調査名　二級河川　沼田川水系　椋梨川　災害関連事業に伴う実施設計等業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　河川　橋梁・高架

ボーリング名	ボーリングNo.3	調査位置	広島県東広島市豊栄町安宿　飛弾橋A1橋台	北緯	34° 33’ 26.0670″
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和3年 3月 9日～ 令和3年 3月17日	東経	132° 51’ 19.9885″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 345.03m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	15.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO型 / エンジン：ヤンマーNF-90型 / ポンプ：東邦製BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事
	344.38	0.65		礫混じり砂	茶褐								中～粗砂主体。φ0.5～3cm程度の礫を混入する
1	344.03	1.00		玉石	灰褐								L＝0.35mの硬質な花崗斑岩の玉石
2				風化粘板岩	淡灰褐	w4	h3	D	Ⅶ	d	D	2[0] 5[0] (100)	軟質な粘板岩。1.0～5.0m間で，強風化棒状コアとして採取される。DL級。指圧で圧砕可能。かろうじて層理を視認できる。層理の傾斜は15°。
3													1.5m付近で幅5cmの石英脈を貫入する。石英脈は角礫状で，傾斜は60°。
4												5[0] (100)	3.7～3.9m間で，幅3～5cmの硬質な石英脈を貫入する。
5						w3		C	Ⅴ	c	D	0[0] (100)	4.7m付近では，一部礫状の石英を含む。5.0～5.45m間は，DM級。5.45～6.0m間で強風化しており，層理は視認できない。DL級。
6						w4		D	Ⅶ	d	D	0[0] (100)	6.0～7.55m間で風化は弱まり，層理は視認可能。DM級。
7						w3		C	Ⅴ	c	D	4[0] (100)	
8	337.48	7.55		風化粘板岩	褐		h2		Ⅳ			0[0] (100)	7.55～8.0m間は風化が弱く，原組織が明瞭。層理は傾斜90°程度。DM級。
9	337.03	8.00		風化粘板岩	淡灰褐	w4	h3	D	Ⅴ				風化棒状コアとして採取される。指圧破壊可能で半固結した粘土状となる。層理は視認できない。8.0～9.0m間は，DM級。
10	335.03	10.00				w5	h4		Ⅶ	d	D	0[0] (100)	9.0～10.0m間は，DL級。
11	334.03	11.00		風化粘板岩	灰褐	w3			Ⅳ		D	0[0] (100)	風化棒状コア。微細な破断面により層理の方向乱れる。粘土は挟まない。10.0m～11.0m間はDM級。指圧で粉体～礫状となる。
12				粘板岩	灰褐	w2	h2	C	Ⅲ	c	D	0[0] (100)	11.0～13.95m，固結度が増し，DH級。層理は明瞭で傾斜は90°。
13												5[0] (100)	12.5～12.7m間，礫状の石英脈を挟む。傾斜は50～60°。13.95～14.25m間で局部的な風化石英脈を幅3cm，傾斜30°で狭在し，N値が局部的に低下する。DM級。
14						w4	h3	D	Ⅳ		D	3[0] (100)	
15	330.03	15.00				w2	h2	C	Ⅲ		D	0[0] (100)	14.75～14.85m間では，風化した石英脈が一部粘土化し，DM級（～DL級）。GL-14.85m～固結度が増し，DH級。
16													
17													
18													
19													
20													

孔内水位／測定月日

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
19	1.15	19		
	1.45	300		
26	2.15	26		
	2.45	300		
12	3.15	12		
	3.45	300		
14	4.15	14		
	4.45	300		
31	5.15	31		
	5.49	300		
50EL	6.15	50	250	
	6.40	250		
34	7.15	34		
	7.45	300		
35	8.15	35		
	8.45	300		
7	9.15	7		
	9.45	300		
19	10.15	19		
	10.45	300		
50EL	11.15	50	230	
	11.38	230		
50EL	12.15	50	220	
	12.37	220		
50EL	13.15	50	140	
	13.29	140		
37	14.15	37		
	14.45	300		
50EL	15.15	50	150	
	15.30	150		

原位置試験：現場透水

室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
3/8	57	66／ケーシング	W／M	150	80	0	WJ 0	0
				300	120	1	W2 11	11
				100	100	1	W2 11	11
				200	80			
3/10			W／M	100	100			
	36		W／M	150	100			
				300	80			
3/11			W／M	150	100			
3/12	41			50	100			
3/13	33	66	S／M	150	70	0	WJ 0	0
	43		W／M	100	100	1	W2 11	11
3/16								
	31			150	100			
3/17								